

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY PUREふじみ野校		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 11日		2025年 11月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年 11月 11日		2025年 11月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃からお子さまの状況を保護者と伝え合い、お子さまの健康や発達の状態について共通理解ができています。	保護者の相談や困っていることに関して送迎の際に直接お話をしたり、連絡帳や電話連絡などを通して速やかに対応するよう努めている。	お子さまの日々の変化に対応するために職員同士で常に情報共有し、的確なアドバイスが出来るよう取り組んでいく。
2	お子さまのことを十分に理解し、お子さまの特性に応じた専門性のある支援を行っている	毎日の職員ミーティングの中で、日々変化しているお子さまの状況を確認し共有することで適切な支援に結び付けている。	専門支援については個別支援を中心に、一人一人に特化したオーダーメイド支援になるよう計画している。
3	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を定期的に設けている	・子どもとの関わり方 ・愛着形成、感覚統合 ・指先運動、空間認知 ・ワーキングメモリ ・自己コントロール など、様々な職員に対する研修を定期的に行っている。	職員の知識が増えていくことで、お子さまの発達状況に合わせて支援内容を統一することができている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の急な事情などで職員体制が取れなくなる。	事業所の事情で予定より職員が減っても、十分な配置である状況が望ましい。	職員体制については、他校の協力もいただきながら工夫しながら今後も進めていく。
2	毎月のプログラムが偏ってしまう部分も見られている。	職員状況によっては、お子さまの安全を第一に考えるため、プログラム内容が変更になることがある。	様々な活動内容を設定するために、保護者やお子さまに意見を聞いたり、定期的にイベントを開催している。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報などを子どもや保護者に対して発信しているが周知がされていない部分がある。	定期的な他校との交流やイベントは、別途イベントチラシを作成して各家庭に配布しているが周知が不十分な点があった。	今後も、毎月発行のマンスリーレポートを通して発信したり、別途お知らせなどを作成し配布していきます。